

印刷

こんにちは このセッションでは、Alma の印刷機能と 設定方法について学習します

E メール対応プリンター 印刷プロキシの使用、印刷キューについて説明します

プリンターを貸出・返却カウンターに関連付けるには、図書館レベルでプリンターを設定する必要が

あります[設定]メニューに移動し、[設定中]フィルターから、設定したいプリンターがある図書館を選択します

次に、[フルフィルメント]>[全般]>[プリンター]に移動します

ここで、設定するプリンターのリストを確認できますまた、プリンターを追加、編集、削除する

ことができますプリンターを追加する時は、希望プリンターの固有コードを入力します

次に、プリンターの名称と説明を入力します

E メール対応のプリンター機能を使うか、ブラウザベースの印刷キューを使うか、両方の機能を使うかを選択します

E メール対応プリンター機能を使用する場合は、プリンターの E メールアドレスを入力します
それにより、このプリンターに送られる印刷物は、E メールを経由して物理プリンターに印刷されます

E メール対応プリンターがない場合、印刷プロキシを使用して印刷物を管理できます

印刷プロキシを設定する詳細な方法は、[デベロッパーネットワーク]にあります

印刷キュー方式を使用している場合は、このチェックボックスをオンにします

「印刷済み」とブラウザプリンタのダイアログボックスが表示され、レターをプレビューしたり PC 上で定義された「実際の」物理プリンターに直接印刷することができます

「印刷キュー」は、その名の通り、レターをキューに送りレターをプレビュー表示してから「実際の」物理プリンターで印刷します

キューの中身を、[アドミン]>[印刷キュー]から確認して手動で印刷したり Alma Print Daemon を使用して自動的に印刷したりできます

Print Daemon の設定方法は、[ナレッジセンター]から Print Daemon を検索してください

プリンターを印刷キューとして設定する場合、E メールを指定する必要はありません

印刷キューは、実際の物理プリンターに送られることを意図したデザインや目的のレターに適しています例えば、「発注クレームレター」はベンダーにEメールで送信することを想定しているため

紙に印刷することはできません紙に印刷されるレターを印刷する時は、印刷キューを使用する方が好ましいです。

プリンターの設定に戻りましょう

印刷キューを使用する方法とEメールを使用する方法の両方を選択した場合ドキュメントは自動的にEメール対応のプリンタに送信されブラウザベースの印刷キューでも利用可能になります

完了したら、[プリンタを追加]をクリックします

プリンタがリストに追加されます

編集してみましょう

ここで、このプリンターを使用してサービスを提供する貸出・返却カウンターやサービスユニットを関連付けて[保存]をクリックします

以上が、Almaの印刷機能の概要です

以上になります ありがとうございました